

平成29年度 学校評価自己評価計画

海田町立海田東小学校

学校教育目標 「よく学び よく遊び やさしく強く」

育成したい資質・能力 「主体性」「思考力」「自己理解」

中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価項目	指標	評価基準				
					A	B	C	D	
					目標達成	ほぼ達成	もう少し	できていない	
知	主体的・協働的に学ぶ意欲をもつ児童の育成 自分の考えを深めることのできる児童の育成	・主体的な学びの場の工夫、改善（保護者・地域と共に創る授業の創造） ・思考力を深める授業づくり（思考の場の充実） ・読書活動への取組	・保護者・地域参加型の授業の実施	・保護者・地域の方参加型の授業を各学年1回以上実施	全学年1回以上	全学年1回	4学年	4学年未満	
			・学力調査の結果						
			前期	・「全国学力・学習状況調査」の結果	・「全国学力・学習状況調査」【活用問題：B問題】 県平均正答率との比較（2教科の平均）	5ポイント以上	3ポイント以上	県平均以上	県平均未満
				・「『基礎・基本』定着状況調査」の結果	・「『基礎・基本』定着状況調査【活用問題：タイプⅡ】」 県平均通過率との比較（3教科の平均）	5ポイント以上	3ポイント以上	県平均以上	県平均未満
			後期	・「海田町標準学力調査」の結果	・「海田町標準学力調査」【活用問題】 全国平均正答率との比較（+5ポイントの学年数）	全学年	5学年	4学年	4学年未満
				・学校アンケート（児童）	・【児童】友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしている。	85%以上	80%以上	75%以上	75%未満
				・学校アンケート（保護者）	・【保護者】「親子読書」を月に2回実施した割合	90%以上	80%以上	70%以上	70%未満
	・図書カードの集計	・月に4冊以上本を借りている児童の割合	90%以上	80%以上	70%以上	70%未満			
徳	美しいあいさつや美しく整えることに取り組む児童の育成 自他の良さを認め合うことのできる児童の育成	・あいさつ運動 ・返事・ことばづかいの指導 ・靴そろえの指導	・学校アンケート（児童・保護者） ・評価カード	・【児童】相手に聞こえる声で、あいさつや返事をしている。 ・【児童】相手に応じて、丁寧な言葉や敬語を使って話ができる。 ・【保護者】わが子は相手に聞こえる声であいさつや返事をしている。 ・ボランティアカードのスタンプ獲得数がボランティアで10、または、あいさつ運動で5以上の児童の割合<学期ごと> ・【児童】靴箱のくつ（上ばき）のかかとをそろえている。	85%以上	75%以上	50%以上	50%未満	
			・学校アンケート（児童） ・評価カード	・【児童】自分には良いところがある。 ・行事ごとに友だちの良いところをカードに書くことができる児童の割合	85%以上	75%以上	50%以上	50%未満	
体	進んで基本的な生活習慣の定着に取り組む児童の育成	・基本的な生活習慣の徹底 生活リズムカレンダーの充実 外遊びの充実（ロング昼休憩・東小トレーニング・クラス遊び）	・無遅刻・無欠席児童の割合<学期ごと>	・無遅刻・無欠席児童の割合<学期ごと>	50%以上	40%以上	35%以上	35%未満	